easyHousing

環境設定・操作マニュアル 第1.9版

2015年11月30日

日本電気株式会社

改版履歴

版	作成日	内容
初版	2013/11/12	新規作成
1.1版	2013/11/20	補足3 困ったときは?
		・拡張保護モードの記載を追加
1.2版	2014/2/5	2. インターネットエクスプローラの設定
		・Internet Explorer 11 の記載を追加
		補足3 困ったときは?
		・拡張保護モードについて、記載を追加
1.3版	2014/3/3	4.2 電子証明書の登録
		・証明書ファイル名の説明を追加
1.4版	2014/7/29	4.1 easyHousing(管理サイト)へのログイン
		・会社コードと、管理者ユーザーのログイン ID・パスワードについ
		ての説明を追加
1.5版	2014/12/3	2. クライアントチェックツール V3 の必須設定項目にあわせ、IE 設
		定手順を見直し
		4 電子証明書登録・確認手順の変更
		・補足1 権限マスタ操作手順の削除
1.6版	2015/1/28	4-1-④
		・証明書メンテ画面の画像を未登録の画面に差し替え
		4.2、4.3 手順の誤りを修正
		・電子証明書の登録→電子証明書の確認の手順に修正
1.7版	2015/7/1	2. インターネットエクスプローラの設定
		Internet Explorer6 の記述を削除
		4. 電子証明書の確認
		easyHousing 申請フロー変更にあわせ、電子証明書預かりの登録作
		業手順を削除し、確認手順のみに修正
1.8版	2015/8/17	2. インターネットエクスプローラの設定
		・設定手順の修正
		3.1 Adobe Reader のインストール
		・Windows XP の記述を削除
		補足困ったときは?
		・Internet Explorer7の記述を削除
		4 電子証明書の確認
		・電子証明書用パスワード(PINコード)はがき仕様変更のため、
		はかき画像差替え

1.9版	2015/11/30	1はじめに
		・Windows10 InternetExplorer/MicrosoftEdge 起動手順を追加
		3 「Microsoft Edge の設定」を新規追加
		・上記に伴い、3,4章を4,5章に変更
		4.1 Adobe Reader のインストール(対象:Windows 7)
		・Windows10 記述追加
		4.2 Adobe Reader のインストール(対象:Windows Vista)
		・Adobe Reader X サポート終了に伴い項目削除
		4.3 Reader について(対象:Windows 8 , 8.1)
		・見出し番号を 3. 3⇒3. 2 に変更
		5.2 電子証明書の確認
		・拡張子の大文字小文字についての説明を追記
		補足 困ったときは?
		・Windows10 記述追加

次 目 1 インターネットエクスプローラの設定 7 2 Microsoft Edge の設定...... 12 3 必要ソフトウェアのセットアップ.....13 4 5 電子証明書メンテナンス画面を開く.....16 5.1電子証明書の確認......18 5.25.3電子証明書有効期限について......19

5.3 电子証明書有効期限について 19 補足 困ったときは? 21

1 はじめに

このマニュアルは、本サービス利用にあたり事前に準備が必要な項目を説明します。

- ・インターネットエクスプローラの設定
- ・必要ソフトウェアのセットアップ
- ・電子証明書登録情報の確認手順

※Windows10 に関しましては、「Internet Explorer/Microsoft Edge」共に動作確認を行っておりま すが、easyHousingご利用に際しましては「Internet Explorer」を推奨ブラウザとしており、本マ ニュアルも「Internet Explorer」での設定手順を中心にご説明しています。

Windows10: InternetExplorer 起動手順

①Windows ボタンを押下 ②全てのアプリを選択



③「Windows アクセサリ」⇒「InternetExplorer」を選択します



<u>Windows10: MicrosoftEdge</u> 起動手順

Windows ボタンを押下
 ②全てのアプリを選択



③「Microsoft Edge」を選択します



2 インターネットエクスプローラの設定

本サービスでは以下の設定を推奨しますが、

セキュリティレベルの変更は、お客様のご判断のもとに自己責任で行ってください。

① メニューバーの【ツール】- 【インターネットオプション】を開きます。

(【ツール】が表示されていない場合は、キーボードのAltキーを押下すると表示されます)



② 信頼済みサイトの設定をします。

 「セキュリティ」タブ→「信頼済みサイト」の順に選択し、 『サイト』ボタンをクリックしてください。



 このWeb サイトをゾーンに追加する」に「https://www.easyhousing.ne.jp/」と入力し、 「追加」ボタンをクリックしてください。

2. 信頼済みサイト	
このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。 べてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。	。このゾーンの Web サイトす
この Web サイトをゾーンに追加する(D):	
https://www.easyhousing.ne.jp/	道加(A)
Web サイト(W):	
6	肖明余(R)
L このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:)を	」 必要とする(S)
	閉じる(C)

3. 「Web サイト」に「https://www.easyhousing.ne.jp」が追加されたことを確認し、 「閉じる」ボタンをクリックしてください。

信頼済みサイト このゾーンの Web サイトの追加と削 べてに、ゾーンのセキュリティ設定が通	除ができます。このゾーンの Web サイトす 知られます。
この Web サイトをゾーン(ご追加する(D): 	〕 〔追加(A)
Web サイト(W): https://www.easyhousing.ne.jp	
このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認	? (https:) を必要とする(S)
	閉じる(C)

③ [全般] タブを選択し、『閲覧の履歴』の『設定』ボタンをクリックしてください。

(Internet Explorer 11の場合、「設定」ボタンの位置が異なります。)

インターネット オプション	? 🗙
全般 シキュリティ ブライバシー コンテンツ 接続 ブログラム 詳細設定	
ホーム ページ	
複数のホーム ページのタブを作成するには、それぞれのアドレスを行で分 入力してください(B)	けて
http://www.google.co.jp/	~
	Ŧ
現在のページを使用(C) 標準設定(F) 空白を使用(B)
閲覧の履歴	
ー時ファイル、履歴、Cookie、保存されたパスワード、および Web フォーム の情報を削除します。	4
○ 終了時に閲覧の履歴を削除する(W)	
削除(D) 設定(S)	
「「「「「「「」」」 「「「」」」 「「」」」 「」」 「」」 「」	
タブ	
タブの中の Web ページの表示方法を設定しま 設定(D す。	
デザイン	
	E)
	7/ - 1
OK 「キャンセル」 適用	∃(<u>A</u>)

(Internet Explorer 11の場合)

<u>インター</u> ネットオプション ? ×			
全般 ユキュリティ ブライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定			
★ ム ページ 複数のホーム ページのタブを作成するには、それぞれのアドレスを行で分けて 入力してください(<u>R</u>)			
http://www.google.co.jp/			
現在のページを使用(<u>C</u>) 標準設定(<u>F</u>) 新しいタブの使用(<u>U</u>)			
スタートアップ			
 ◎ 前回のセッションのタブから開始する(E) ◎ ホーム ページから開始する(H) øブ 			
タブの中の Web ページの表示方法を設定します。 タブ(エ)			
閲覧の履歴 一時ファイル、履歴、Cookie、保存されたパスワード、および Web フォームの情 報を削除します。			
■終了時に閲覧の履歴を削除する(W)			
<u> </u>			
色(<u>O</u>) 言語(<u>L</u>) フォント(<u>N</u>) ユーザー補助(<u>E</u>)			
OK キャンセル 適用(A)			

④「インターネット一時ファイルと履歴の設定」

●保存しているページの新しいバージョンの確認

→「Web サイトを表示するたびに確認する」にチェックし、「OK」ボタンをクリックします。 (Internet Explorer 11の場合、画像とは異なります。)

インターネットー時ファイルと履歴の設定]
インターネットー時ファイル Internet Explorer は、閲覧しているページを次回もっと早く表示できるように Web ページ、画像、およびメディアのコピーを保存します。 保存しているページの新しいゲージョンがあるかどうかの確認 ● Web サイトを表示するたびに確認する(C) ● Internet Explorer を起動するたびに確認する(S) ● 自動的に確認する(A) ● 確認しない(N) 使用するディスク領域 (8 - 1024MB)(D) (#超2:50 - 250MB)	「Web サイトを表示するたび に確認する」にチェック
現在の場所: C¥Users¥rainbow_dev¥AppData¥Local¥Microsoft¥Windows¥Temporary Internet Files¥	
フォルダーの移動(M)) オブジェクトの表示(Q) ファイルの表示(V)	
履歴 訪問した Web サイトのリストを保存する日数を指定します。	
ページを履歴で保持する日数(<u>K</u>): 20 🚖	
OK キャンセル	

(Internet Explorer 11の場合)

Web サイト データの設定 ? 💽	
インターネットー・時ファイル 履歴 キャッシュおよびデータベース	
Internet Explorer は、閲覧しているページを次回もっと早く表示できるように Web ページ、画像、およびメディアのコピーを保存します。	
保存しているページの新しいバージョンがあるかどうかの確認: ● Web サイトを表示するたびに確認する(E) ● Internet Explorer を開始するたびに確認する(S) ● 自動的に確認する(A)	「Web サイトを表示するたび に確認する」にチェック
 ○ 自動可に確認する(A) ○ 確認しない(N) 	
使用するディスク領域 (8 - 1024MB)(D) 250 🚽 (推奨: 50 - 250MB)	
現在の場所:	
C:¥Users¥rainbow_dev¥AppData¥Local¥Microsoft¥Windows¥ Temporary Internet Files¥	
フォルダーの移動(≦)」オブジェクトの表示(Q) ファイルの表示(⊻)	
OK ++>セル	

⑤ [詳細設定] タブを選択し、「暗号化されたページをディスクに保存しない」にチェックがあった 場合はチェックを外します。

インターネット オプション ?	x		
全般 セキュリティ ブライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定 設定	_]		
マイコンピューターでの、CDのアクティブコンテンツの実行を許可する* マイコンピューターでの、CDのアクティブコンテンツの実行を許可する* マイコンピューターのの、CDのアクティブコンテンツの実行を許可する* 暗号化どれたページをディスクに保存しない 翌名が無効わ想会でもいフトウェアの実行また 2010 第日書のアドレスの不一致について警告する* 他の混在したコンテンツを持つセキュリティで保護されていないイメージをす ダ給 Windows 認証を使用する* ダ指行ご証明書の取り消しを確認する 保護付き/保護なしのサイト間を移動する場合に警告する ブラウズ Ctrl+Tab でタブを切り替えるときに、最新のページの順で切り替える ダ FTP フォルダービューを有効にする (Internet Explorer 外)			
*Internet Explorer の再開後に有効になります。 詳細設定を復元(R)			
Internet Explorer の設定をリセット	-		
Internet Explorer の設定を既定の状態にリセットします。 リセット(S)…			
ブラウザーが不安定な状態になった場合にのみ、この設定を使ってください。			
OK キャンセル 適用	(<u>A</u>)		

⑥『OK』ボタンクリックで画面を閉じ、設定は終了です。

3 Microsoft Edge の設定

本サービスでは以下の設定(<u>https://www.easyhousing.ne.jp</u>/のポップアップ許可)を推奨しますが、 セキュリティレベルの変更は、お客様のご判断のもとに自己責任で行ってください。

①Microsoft Edge を起動し「<u>https://www.easyhousing.ne.jp/</u>」を開く

②「ログイン画面」ボタンを押下しないまま数秒待つと以下の画像中の□で囲った部分に ポップアップブロックのメッセージが表示されます。

easyHousing ×	+		-		×
\leftrightarrow \rightarrow O A	easyhousing.ne.jp		- 7	٩	
🥖 easyHousing					
				ログイン	/画面
easyHousingサー 現在正常に稼働の	ビス状況 中です。 (サービス状況自動応答ダイアル: <u>0120-</u>	<u>20-2334)(</u> フリーダイア	'ル)		
easyHousingサ— (最終更新日 : 201	ビスWindows Vistaサポート終了のお 15/11/11)	知らせ			^
2015年11月18日(水)を また、後継バージョンで このため、easyHousing	もって、Adobe Reader Xのサポートが終了します。 あるAdobe Reader XIは、Windows Vistaをサポー でもWindows Vistaのサポートを終了することをお	, (*1) -トしておりません。(*: 知らせいたします。	2)		
なお、サポート終了後もWindows Vistaは継続してご利用いただけますが、 環境起因の動作不正に関するお問合せの場合、サポート対象環境への移行を回答とさせていただく 場合がありますので予めご了承願います。					
※現在、「Windows Vista」をご利用のお客様は、サポート対象環境への移行をご検討願います。					
(*1) 参考:[Adobe acrobat Xサポート終了] http://www.adobe.com/ip/information/acrobat/endsupport.html https://helpx.adobe.com/ip/x-productkb/policy-pricing/system-requirements-adobe-reader.html					
(*2) Adobe Reader XIは、W	indows Vistaへのインストールは可能ですが、サポートはされていま	こせん。			
くWindows Vistoサポー	<u></u>	5年11日時古)			

③「常に許可」を押下していただく事で、次回からポップアップブロックされる 事が無くなります。

4 必要ソフトウェアのセットアップ

- インストール作業を開始する前に、インストール操作での留意点は以下の通りです。
 - (1) すべてのアプリケーションを終了してください
 - (2)インストール中に電源を切らないでください
 - (3) Administrator 権限が無い場合、Administrator 権限を付与するか、
 Administrator 権限を持つ他のユーザーからのインストールが必要です

4.1 Adobe Reader のインストール(対象: Windows 7, 10)

インストール手順については、こちらの URL をご覧ください。
<u>http://helpx.adobe.com/jp/acrobat/kb/cq10181859.html</u>
※URL は、Adobe 社の都合により変更になることがございます

上記、URL内にある「B. Windows 版 Adobe Reader XI のインストール」の手順通りにお進みください。 インストーラーは丸で囲ったリンクよりダウンロードをお願いいたします。



4.2 Reader について(対象: Windows 8, 8.1)

Windows 8, 8.1 は、Windows 7 までと異なり「Adobe Reader」をインストールしなくても「Reader」で PDF ファイルを開くことができます。



5 電子証明書の確認

この章では、easyHousingご利用前に必要な、電子証明書の確認の手順について説明します。

●お手元にご用意していただくもの 紛失・盗難等にご注意ください easyHousing からの重要なお知らせ 企業管理コード: 123456000001 日本電気株式会社 請負部門名称 様 P「コロマルー 【日本電気株式会社】 中面をご覧ください 電子証明書のご確認をお願いします。 「証明書メンテ」をクリックし電子証明書メンテナンス画面をひらき、 「ファイル名」項目に表示されるファイル名が下記の「ファイルNo.」と同じであることをご確認ください。 ファイルNo.: xxxx.p12 パスワード: ABCD1234efgx5678 [印字文字は下記となります。読み違えにご注意ください。] 0123456789 ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 電子証明書用パスワード(PINコード)はがき(例)

電子証明書の確認前に、以下の書類のご用意をお願いします。

◆注意◆

本マニュアルは、easyHousingご利用開始時に予め電子証明書お預かりサービスに登録済で、 登録された電子証明書の確認作業のみをおこなうご利用者様向けの手順となっています。 お手持ちの電子証明書 CD から電子証明書お預かりサービスへの登録をおこなう場合は、別紙 <電子証明書お預かりサービス 操作マニュアル>をご覧ください。

- 5.1 電子証明書メンテナンス画面を開く
- ① インターネットエクスプローラ (IE) を起動します。
- ② アドレスバーに easyHousing のURLを入力し、Enterキーを押下します。



- ③ easyHousing のログイン画面が開いたら、
 - ・「会社コード(12桁)」
 - ・「ログインID」
 - ・「パスワード」

以上の項目を入力し、『OK』ボタンをクリックします。

https://www.easyHousing.ne.jp/easyHousing - Windows Internet Explorer easyHousing easyHousing Success of Your Future Success of Your Future	
(当中に定義な時代に定種位で決められています) ログイルIII (利用差異数があれた方の回です) (利用差異数があれた方の回です) (日用差異数があれた方の回です) (日本語まなログイノIDを保存) パスワード: ログインIII: (ログインIII: (ログインIII: (ログー) (ログーンIII: (ログーンIII: (ログーンIII: (ログー) (ログ) (ログー) (ログー) (ログー) (ログー) (ログ) (ログ) (ログ) (ログ) (ログ) (ログ) (ログ) (ログ	上から順に 「会社コード 12 桁」 「ログイン I D」 「パスワード」 を入力します。
🖌 信頼済みサイト 保護モード: 無効 🛛 🖓 🔹 💐 100% 🔹	

④ 電子証明書メンテナンス画面を開く

easyHousing にログインし、画面左側にある「証明書メンテ」リンクをクリックすると、電子証明 書メンテナンス画面が表示されます。

◎●●●●●● ●●●● ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●	
2014/12/05 13:15	
会社:日本電気株式会社 通門:語有用調門名称	
社員:管理者	
2019/03/27 14/09-58 ほどが合わたジード 保ィ	F
《 表示条件入力相》	
▶2ブ ● <u>請負側業務メニュー</u> ■ 有効期限切れ、失効済、削除済証明書データも含めて表示	
	×
<u>ユーザ推翻変更</u> 対象件数 1件中 1 ~ 1 件を表示 [1]	
100·ステータス操作 企業管理コード 企業名 部門名 有効期限(開始) 有効期限(終了) 失効日	
1 TEST 日本電気株式会社 評価請負用部門名称 2014/02/27 14:09:58 2019/03/27 14:09:58	2014/
対象件数 1件中 1 ~ 1 件を表示 [1]	,
💩 「ステータス」 凡例	
[1219]: 電子証明書有効(有効期限終了日まで60日以上) 黄色: 電子証明書有効(有効期限終了日まで60日未満) ■■■: 電子証明書無効(有効期間か、または失効済、または削除済) 無色:電子証明書無効(有効期化が、または失効済、または削除済)	
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	% •

5.2 電子証明書の確認

①電子証明書が登録されている事を確認します。

「電子証明書用パスワード (**PINコード**)」はがきに記載されている「ファイルNo.」と、電子証 明書メンテナンス画面の「ファイル名」項目に表示されるファイル名が同じであることをご確認くだ さい。



5.3 電子証明書有効期限について

電子証明書の有効期限

電子証明書には5年間の有効期間があるため、一定期間毎に更新※をする必要があります。 (証明書更新に関しては、easyHousing お申し込みの代表企業様へお問合せください)

※古い証明書を削除する作業は必要はありません。

② 電子証明書の有効期限確認方法は、以下の2か所で確認する事ができます。

(1) 電子証明書メンテナンスの場合:ステータス/有効期限(終了)からご確認いただけます。

【ステータス一覧】

- :電子証明書有効(有効期限終了日まで60日以上)
- 黄色 :電子証明書有効(有効期限終了日まで 60 日未満)
- 赤色 :電子証明書無効(有効期間外、または失効済、または削除済)
- 無色 :電子証明書無効(有効化ボタンを押して、有効化してください)

a easyHousing - Windows Internet Explorer	
2014/12/05 13:15 () 電子証明書メンテナンス 2014/12/05 13:15 () 電子証明書メンテナンス 2014/12/05 13:15 () 電明書登録 121:15:15 () 電明書登録 121:15:15:15 () 電明書登録 121:15:15:15 () 電明書登録 121:15:15:15 () 電明書登録 121:15:15:15 () 電明書の記録 121:15:15:15 () 電明書の記録 121:15:15:15 () 電明書の記録 121:15:15:15 () 電明書の記録	保存
bzz ■ 請負側業務メニュー ■ マスクメンテ ユーザ協構変更 第05.0-E 副語火ンテ 整工 ■ オの期限切 この部分の色が証明書の状態(ステータス)です。 ■ 12=-02184 ■ オの期限切 ■ 12=-02184 ■ オの期限(係7) ■ 本電気株式会社評価購員用部門名称 ■ 2014/02/27 14:09:58 2019/03/27 14:09:58 ■ オの期限(係7) ■ オの期限(係7) ■ オの期限(係7) ■ オの期限(係7) ■ オの期限(係7) ■ オの期限(係7) ■ オの期限(の) ■ オの期(の) ■ オの間(の) ■ オの目(の) ■ オの間(の) ■ オの目(の) ■ オの目(5 2014/ ,
	-
黄色 : 電子証明書有効(有効期限終了日まで60日未満) ■■■ : 電子証明書無効(有効期間外、または失効済、または削除済) 無色 : 電子証明書無効(有効化ボタンを押して、有効化して下さい)	
□□ ✓ 信頼済みサイト 保護モード: 無効 🖓 🔻	🔍 100% 🔻 🔡

(2) easyHousing 画面左上アイコン表示の場合:
 easyHousing にログイン後、画面左上のアイコン及び証明書有効期限からご確認いただけます。

【アイコンステータス一覧】

緑色 : 電子証明書有効(有効期限終了日まで 60 日以上)

- 黄色 : 電子証明書有効(有効期限終了日まで 60 日未満)
- 赤色 :電子証明書無効(有効期間外、または失効済、または削除済)
- 無色 :電子証明書無効(電子証明書が無効状態)



補足 困ったときは?

前章までの設定を行った上で、本サービス利用時にエラーが発生した場合に補足で確認する項目を説 明します。

以下の①~⑧の手順にて、ご利用の PC の設定を確認してください。

① メニューバーの【ツール】- 【インターネットオプション】を開きます。

(【ツール】が表示されていない場合は、キーボードの Alt キーを押下すると表示されます)



② <インターネットオプション>画面で、[セキュリティ] タブを選択します。

「信頼済みサイト」を選択し、『レベルのカスタマイズ』ボタンをクリックしてください。



- ③ <セキュリティの設定>画面が表示されます。
 - ●ActiveX コントロールとプラグインの実行
 - →「有効にする」にチェックします。

セキュリティ設定 - 信頼されたゾーン	
設定	
 ActiveX コントロールとプラヴインの実行 ActiveX コントロールとプラヴインの実行 ダイアログを表示する 管理者の許可済み 無効にする 有効にする 有効にする イ イ イ モビック 第 イ イ<td>j &</td>	j &
< •	
*Internet Explorer の再開後に有効になります。	
カスタム設定のリセット リセット先(R): 中(既定) ▼ リセット(E)	
OK キャンセル	

●スクリプトを実行しても安全だとマークされている ActiveX コントロールのスクリプトの実行
 →「有効にする」にチェックします。



●アクティブスクリプト

ビキュリティ設定 - 信頼されたソーン 静定	
まxJE	「有効にする」を チェック
カスタム設定のリセット リセット先(R): 中(既定) OK	リセット(E) キャンクセル

→「有効にする」にチェックします。

- ●アプリケーションと安全でないファイルの起動
 - →「有効にする」にチェックします。

設定		
● ク ● ク ● 月	ページが、制成されたプロトコルをアクティフ コンテン ダイアログを表示する 無対加にする	小川に使用することを言▲
	有効にする ウーションと安全でないファイルの起動 ダイアログを表示する 無効にする 自効にする	「有効にする」 チェック
● 月 ● 月 ● 月 ● 月 ● 月 ● 月 日	用 (カンパントンショートン (ここに) コン・クイト 用効にする ズや位置の制限なしにスタリプトでウィンドウを開くこ 用効にする 自効にする	とを許可する
0 1		
×		•
*Internet Exp	iner の再開後に有効になります。	4
▲ *Internet Exp カスタム設定のリ	////////////////////////////////////	•
* *Internet Exp カスタム設定のリ リセット先(R):	Increr の再開後に有効になります。 セット 中(既定) ▼	・ リセット(<u>E</u>)
*Internet Exp カスタム設定のリ リセット先(R):	Increr の再開後に有効になります。 セット 中(既定) ▼	▶ リセット(<u>E)</u>

- ●ファイルのダウンロード
 - →「有効にする」にチェックします。

セキュリティ設定 - 信頼されたソーン 設定	「有効にする」を
 一 無効にする ● 有効にする ● クォントのダウナロード ● ダイアログを表示する ● 有効にする ● 有効にする 	<i>₹xy⊅</i>
 ユーリー記書 ログオン イントラネット ゾーンでのみ自動的にに ユーザー名とパスワードを入力してログ 現在のユーザー名とパスワードで自動 匿名でログオンする 	コグオンする ジオンする Jéhにログオンする
【 ◆ 】 *Internet Explorer の再開後に有効になります。	
カスタム設定のリセット リセット先(R): 中(既定)	▼ リセット(E)
	OK キャンセル

- ④ 『OK』ボタンをクリックし、<インターネットオプション>画面に戻ります。
- ⑤ [全般] で、タブの「設定」ボタンをクリックします。

(Internet Explorer 10, 11の場合、「タブ」ボタンをクリックします)

インターネット オプション	? ×
全般 セキュリティ ブライバシー コンテンツ 接続 ブログラム 詳細設定	
ホーム ページ	
複数のホームページのタブを作成するには、それぞれのアドレスを行 入力してください(B)	で分けて
about:blank	*
現在のページを使用(C) 標準設定(E) 空白を使	Ħ(<u>B</u>)
閲覧の履歴	
 一時ファイル、履歴、Cookie、保存されたパスワード、および Web フ の情報を削除します。 	4-4
🥅 終了時に閲覧の履歴を削除する(W)	
□ 削除(<u>D</u>) 設定(§	5)
検索 検索の既定の動作を変更します。 設定()	D
	n
ナザイン 色(0) 言語(L) フォンド(N) ユーザー補)助(<u>E</u>)
OK キャンセル	適用(<u>A</u>)

(Internet Explorer 10, 11の場合)



「ポップアップの発生時」で、

「ポップアップを開く方法を Internet Explorer で自動的に判定する」に変更します。



⑥ [プライバシー]タブを選択し、「ポップアップブロック」の「設定」ボタンをクリックしてください。

インターネット オプション ? 💌
全般 セキュリテ プライバシー ンテンツ 接続 プログラム 詳細設定
設定
カスタム設定を使用しないで、標準のプライバシーのレベルを設定する 場合は、「既定」 ボタンをクリックしてください。
ክスタム
- 詳細またはインポートされた設定
サイト(S) インボート(D) 詳細設定(V) 既定(D)
場所
■ Web サイトによる物理的な位置の要求を許可しない(L) サイトのクリア(C)
ポップアップ ブロック
✓ ポップアップ ブロックを有効にする(B) 設定(E)
InPrivate
☑ InPrivate ブラウズの開始時に、ツール バーと拡張機能を無効にする(I)

「許可する Web サイトのアドレス」に、

「www.easyhousing.ne.jp」を入力し、「追加」ボタンをクリックします。

ポップアップ ブロックの設定	
例外 現在ポップアップはブロックされています。下の一覧にサイトを追加することにより、特定 の Web サイトのポップアップを許可できます。	www.easyhousing.ne.jp
a++) ga meu tra sine (DXW). www.easyhousing.ne.jp	を入力
許可されたサイト(S):	
通知とブロックレベル	
 □ ホップアップのブロック4号(ご通知)バーを表示する(N) 	
ブロック レベル(B): 中: ほとんどの自動ポップアップをブロックする	
<u>ポップアップ ブロックの詳細</u> 開じる(<u>C</u>)	

「許可されたサイト」に「www.easyhousing.ne.jp」が追加されたことを確認し、 「閉じる」ボタンをクリックします。

ポップアップ ブロックの設定
例外 現在ボッブアップはブロックされています。下の一覧にサイトを追加することにより、特定 の Web サイトのボップアップを許可できます。
許可する Web サイトのアドレス(<u>W</u>): 追加(<u>A</u>)
許 <u>可されたサイト(S)</u>
www.easyhousing.ne.jp 前隊(<u>R</u>) すべて削除(E)
通知についた 1
→通知2ノロックレイレー マ ポップアップのブロック時に音を鳴らす(P)
ブロック レベル(<u>B</u>):
中: ほとんどの自動ポップアップをブロックする 🔹 👻
<u>ポップアップ ブロックの詳細</u> 閉じる(<u>C</u>)

⑦ インターネットオプションの [詳細設定] で、「拡張保護モードを有効にする」にチェックがあった場合はそのチェックも外します。(項目が無かった場合は不要です。)



Windows 8.1(64bit) 、Windows 10(64bit) Internet Explorer 11のみ

「拡張保護モードで64ビット プロセッサを有効にする」にチェックがあった場合は

そのチェックも外します。

インターネット オプション	?	×
全般 セキュリティ ブライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定 設定		_
	空。* るいい、	
詳細設定を復元(<u>R</u>)		
Internet Explorer の設定をリセット		-
Internet Explorer の設定を既定の状態にリセットします。 リセット(S)		
ブラウザーが不安定な状態になった場合にのみ、この設定を使ってください。		
OK キャンセル 3	囹用	(<u>A</u>)

⑧ 『OK』ボタンクリックで画面を閉じ、設定の確認はすべて終了となります。

easyHousing 環境設定・操作マニュアル

2015 年 11 月 30 日 第 1.9 版 製作/日本電気株式会社

- ※ Microsoft®、Windows®、Microsoft®Internet Explorerは、米国マイクロソフトコーポレーションの米国及びその他の国における登録商標です。
- ※ その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。